

$i$  を虚数単位とし,  $z$  を複素数とする. また,  $w = 1 + iz$  とする. 複素数平面において, 4 点  $O(0)$ ,  $A(z)$ ,  $B(w)$ ,  $C(1)$  を考える. 以下の各問に答えよ.

- (1)  $OA = BC$  であることを示せ. また,  $z \neq 0$  のとき, 直線  $OA$  と直線  $BC$  は垂直に交わることを示せ.
- (2)  $OA = AB$  を満たす点  $z$  の全体は, どのような図形を表すか.
- (3) 点が (2) の図形上を動くとき,  $|z + w|$  の最大値と最小値を求めよ. ただし, 最大値と最小値を与える  $z$  の値を求める必要はない.

(25 茨城大 理 3)

【答】

- (1) 略
- (2) 点  $1 + i$  と中心とする半径 1 の円
- (3) 最大値  $\sqrt{5} + \sqrt{2}$ , 最小値  $\sqrt{5} - \sqrt{2}$

【解答】

- (1)  $w = 1 + iz$ ,  $O(0)$ ,  $A(z)$ ,  $B(w)$ ,  $C(1)$  であるから

$$BC = |1 - w| = |1 - (1 + iz)| = |-iz| = |z| = OA \quad \cdots \cdots (\text{証明終わり})$$

である. また,  $z \neq 0$  のとき

$$\frac{1 - w}{z} = \frac{-iz}{z} = -i \quad \therefore \arg \frac{1 - w}{z} = -90^\circ$$

であり, 直線  $OA$  と直線  $BC$  は垂直に交わる. ..... (証明終わり)

- (2)  $OA = AB$  ..... ① を変形する.

$$\begin{aligned} AB &= |w - z| = |(1 + iz) - z| = |(i - 1)z + 1| = |i - 1| \left| z + \frac{1}{i - 1} \right| \\ &= \sqrt{2} \left| z - \frac{1 + i}{2} \right| \end{aligned}$$

であるから

$$\begin{aligned} \text{①} &\iff |z|^2 = 2 \left| z - \frac{1 + i}{2} \right|^2 \\ \therefore |z|^2 &= 2 \left( z - \frac{1 + i}{2} \right) \overline{\left( z - \frac{1 + i}{2} \right)} \\ |z|^2 &= 2 \left( z - \frac{1 + i}{2} \right) \left( \bar{z} - \frac{1 - i}{2} \right) \\ |z|^2 &= 2|z|^2 - (1 + i)\bar{z} - (1 - i)z + 1 \\ |z|^2 - (1 + i)\bar{z} - (1 - i)z + 1 &= 0 \\ (z - 1 - i)\bar{z} - (1 - i)(z - 1 - i) - 2 + 1 &= 0 \\ (z - 1 - i)\overline{(z - 1 - i)} &= 1 \\ |z - 1 - i|^2 &= 1 \\ \therefore |z - 1 - i| &= 1 \quad \cdots \cdots \text{②} \end{aligned}$$

となる. よって, 点  $z$  の全体は

点  $1 + i$  と中心とする半径 1 の円 ..... (答)

である.

- (3)  $v = z + w$  とおくと

$$v = z + (1 + iz) = (1 + i)z + 1 \quad \therefore z = \frac{v - 1}{1 + i}$$

である.  $z$  は ② を満たすから

$$\begin{aligned} \left| \frac{v-1}{1+i} - 1 - i \right| &= 1 \\ |v-1-(1+i)^2| &= |1+i| \\ \therefore |v-1-2i| &= \sqrt{2} \end{aligned}$$

点  $v$  の全体は点  $D(1+2i)$  を中心とする半径  $\sqrt{2}$  の円であり，原点  $O(0)$  はこの円の外部にある．

よって， $|z+w|$  について

$$\text{最大値は } OD + (\text{半径}) = \sqrt{5} + \sqrt{2} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

$$\text{最大値は } OD - (\text{半径}) = \sqrt{5} - \sqrt{2} \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

である．

